

案内

医療従事者のためのフィジカルアセスメントセミナー 平成28年度版 フィジカルアセスメントを 基礎から学ぶ

日時：2月18日(土)9:30-16:30

会場：明治薬科大学剛堂会館ビル(東京都千代田区)

プログラム：①「関節・筋・骨格の診方」岸本暢将(聖路加国際病院リウマチ膠原病センター医長)／②「全身の外観と重症度評価」徳田安春(JCHO 本部顧問、筑波大学客員教授、総合診療医学教育研究所代表取締役)

※①＝9:30-12:30、②＝13:30-16:30

対象：医師、看護師、訪問看護師、看護教員、理学療法士などの医療従事者

定員：80名

参加費：①＋②＝会員1万円、非会員1万5000円

または②のみ＝会員6000円、非会員8000円

※余席がある場合は当日参加可

申し込み：定員以内かを電話確認⇒FAX または <http://www.lpc.or.jp/seminal/> の申込フォームより送信⇒参加費振込

TEL.03-3265-1907

FAX.03-3265-1909

※郵便振込票に下記事項を記入のこと。

口座番号：00150-7-185081

加入者名：一般財団法人ライフ・プランニング・センター(P)

依頼人欄：①〒、住所、②氏名、③電話番号

通信欄：「フィジカルアセスメント」と明記のうえ、LPC 会員は会員番号

※他金融機関からは、ゆうちょ銀行〇一九(ゼロイチキユウ)店・当座0185081

連絡先：ライフ・プランニング・センター健康教育サービスセンター

TEL.03-3265-1907(平日9:00-17:00)

FAX.03-3265-1909

<http://www.lpc.or.jp/>

案内

第1回滋賀医科大学特定 行為フォーラム

日時：2月19日(日)13:00-17:00

会場：ホテルボストンプラザ草津(滋賀県草津市)

テーマ：特定行為の実際を聴こう—研修修了者が語る現場での特定行為

プログラム：第1部特定行為実践の展望「これからの医療と看護に期待するもの」角野文彦(滋賀県健康医療福祉部次長)・「特定行為を学び、看護実践に活かすということ」村上礼子(自治医科大学看護師特定行為研修センター教授、研修責任者)／第2部特定行為実践の成果「創傷管理領域」丹波光子(杏林大学医学部付属病院特定看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師)・「救急領域」山崎早苗(東海大学医学部付属病院特定看護師、救急看護認定看護師)／「滋賀医科大学特定行為研修の紹介」中井智子(滋賀医科大学特定行為研修推進室副室長)

対象：特定行為に興味を持ち始めた看護職(新人からベテランまで)

定員：200名(先着順)

参加費：無料

申し込み：滋賀医科大学特定行為研修推進室ホームページ

(<http://www.shiga-med.ac.jp/~tokutei/>)より

案内

日本看護倫理学会 第10回学術集会

日時：5月20日(土)・21日(日)

会場：ホルトホール大分(大分県大分市)

テーマ：看護の新たな歩を支える倫理

プログラム：大会長講演「看護の役割拡大の礎(いしずえ)となる倫理」小野美喜(大分県立看護科学大学教授)／海外招聘講演「Advanced practice nurses: Prepared to lead and support 'good' practice.」Pamela J. Grace, RN, PhD, FAAN Boston College, USA(逐次通訳有り)／講演Ⅰ「日々の実践に注ぐ倫理の眼—原則、徳、ケアの倫理のアプローチを中心に」小西恵美子(鹿児島大学医学部客員研究員・長野県看護大学名誉教授)／講演Ⅱ「臨床倫理とナラティブのすすめ」金城隆展 MA, Ph.D. 臨床倫理士(琉球

大学医学部附属病院地域医療部倫理コンサルタント)／シンポジウム「特定行為に係る倫理的な判断と看護実践」「患者が意思決定できないとき」／Welcome 講演「地域のニーズに応えることは未来につながる」村嶋幸代(大分県立看護科学大学理事長・学長、東京大学名誉教授)

参加予定数：800名

参加費：

(～4/7)会員8000円、非会員9000円

(4/8～)会員9000円、非会員1万円

※学生2000円一律

問い合わせ：事務局

〒870-1201 大分市廻栖野 2944-9 大分県立看護科学大学看護学部成人・老年看護学研究室

TEL:097-586-4463

E-mail: jneal10th@gm.oita-nhs.ac.jp

<http://jneal10th.umin.jp/>